

# 公益社団法人 福岡県理学療法士会

## 平成 29 年度 第 3 回理事会議事録

日 時：平成 29 年 8 月 26 日（土）15：00～18：00

場 所：麻生リハビリテーション大学校

出席者：（理事）西浦、永友、近藤、廣滋、音地、佐藤、宇戸、高橋、久保田、熊谷、久原、  
諫武、永野、岩佐、山内、遠藤、福田、松崎、時吉

（監事）明日、日野

（事務員）中山、長田

（書記）加藤、平原

欠席者：（理事）今村

（監事）森田

議長は、西浦会長がつとめ、永友副会長、近藤事務局長とともに議事録に署名することを確認した。

### 【審議事項】

#### 【事務局】

#### 【法人事業】

#### [総務部]

##### 1. 広報規程の修正について（別紙：01）

組織改編に伴い広報規程に内容の修正が必要となったため別紙のとおり変更させていただきます。

変更箇所：総務局⇒事務局へ変更

諫武理事より広報規程内の修正について説明された。

→承認

##### 2. 養成校意見交換会実施について（別紙：02、03、04）

平成 29 年度養成校意見交換会を別紙の企画・下記日程にて開催したい。

日 時：平成 29 年 11 月 18 日（土）15：00～18：00（予定）

場 所：リファレンス駅東ビル貸会議室 予定

内 容：別紙参照

諫武理事より開催日時・内容について説明された。

諫武理事：今年から総務部主催で開催する。組織力強化として卒後の入会案内について追加している。

宇戸理事：CCSについて平成30年度から開始予定としているため参考資料を配布したいと考えている。

諫武理事：内容を承認頂ければ会員へオブザーバーとして参加可能であることを周知していきたい。

明日監事：組織力強化という観点から養成校教員の中で会員でない割合がどの位か知りたい。会員でない教員がいる養成校における学生の動向が気になる。

諫武理事：その点については今後調査を検討していく。

西浦会長：協会からの入会案内はどのようになっているのか。事前アンケートとしてどのように入会案内を配布しているか調査しても良いのではないか。

永野理事：以前どのようにして学生へ配布しているかの調査が実施されたと記憶している。

諫武理事：養成校別に入会率に差が出ている状況がある。

近藤事務局長：問題提起とする程度で良いのではないか。養成校側としても卒業生が入会したかどうかまでは把握しているかどうか疑わしい。

西浦会長：養成校意見交換会も回を重ねているおり今後へ向けての意見があれば諫武理事までお願いします。

→承認

### 3. 平成29年度管理者研修会開催について（別紙：05）

（協会指定管理者（初級）取得可能研修会）

平成29年度の管理者研修会（協会指定管理者（初級）取得可能研修会）を下記日程にて開催したい。

#### 1) 士会主催のマネジメント研修会・協会指定管理者（初級）研修会

日 時：平成29年11月6日（月）19：00～21：10

場 所：麻生リハビリテーション大学校

内 容：別紙参照

諫武理事より上記のとおり内容の説明がされた。

高橋社会局長：泉先生は部長を退任されたため資料内容の修正をお願いします。

宇戸理事：CCSに関する内容を追加していただきたい。説明含め15分程度を予定している。

諫武理事：会場が21：30までの借用となっており可能であれば調整する。

西浦会長：上級の研修会についてはどのようになっているのか。

諫武理事：上級はe-ラーニングで取得できる。

→承認

#### 4. 福岡県理学療法士会管理者ネットワーク構築について（別紙：06）

日本理学療法士協会より管理者ネットワーク構築について指示が来ている。協会の目指している方向性も踏まえ、福岡県理学療法士会の管理者ネットワーク構築および今後の研修スケジュールについて別紙の通り提案する。

諫武理事：市町村ごとに管理者ネットワーク構築・研修会が望まれている。全てを急性期・回復期・維持期で対応するのは難しいのではないかと考える。当士会の方向性としては現在の3支部・地区を主体に進めていければと考えている。地区ごとの連絡網を整備してネットワーク構築をして定期的に更新していければと考える。

西浦会長：市町村的には3士会の連携を求めているところもあるが、まずは当士会が組織作りを強化していく必要があると考える。福岡県との話し合いの中で名簿は作成しており今後支援センターから依頼が来ると考える。ネットワークを構築することで理学療法士の質を向上する目的もあるが、機能的な組織であることを対外的にアピールできる。

諫武理事：本日欠席の今村理事からの意見としては質の向上として理学療法の標準化についての意見を頂いている。

岩佐支部局長：理事会欠席の理事の意見についてはどのように扱えばよいのか。

近藤事務局長：あくまで一意見として捉えればよいと考える。

西浦会長：まずはネットワークを構築することが最大の目的である。九州北部豪雨災害では福田理事に尽力していただいたが、地域とのパイプ作りが必要と考える。

諫武理事：管理者研修会について毎年開催予定としている。担当部局としては事務局・総務部で対応する。

岩佐支部局長：ネットワークの登録に関して、各個人なのか、施設代表者なのか。

諫武理事：施設代表者を予定している。

永友副会長：作成した内容を定時で更新していく予定。年度初めを検討している。

西浦会長：今年中には作成していただきたい。

福田理事：支部地区単位での連絡網作成なのか、市町村単位での連絡網作成なのか。

諫武理事：支部地区単位での作成と考えている。協会は市町村単位で考えているようであるが、市町村ごとに各フェーズで作成するのは難しいと考えている。現状の連絡網を最新版に更新することが大事と考える。

福田理事：管理は支部局とするのか。更新作業が円滑に進まないことが地区連絡網がうまくまわらない理由だと考える。

近藤事務局長：データ管理としては事務局で良いと考える。

福田理事：方法を絞っていただかないと統一性が取れない。

岩佐支部局長：支部局と事務局と共同して作成していければと考える

西浦会長：支部局と事務局でしっかりと検討して進めていただきたい。

→承認

5. 平成 29 年 7 月九州北部豪雨災害に対する募金活動の実施について（別紙：07、08）  
九州北部豪雨災害に対する支援として福岡県との協定による福祉避難所への派遣や福岡 JRAT の派遣などが検討されたものの今回は見送りになった。しかしながら、現地ではまだ多数の被災者の方々が苦しんでおり、福岡県理学療法士会として被災者の皆様の役に立つ手段として県士会勉強会や研修会実施時に募金活動を実施する提案をいただいた。この提案をもとに総務部で別紙の通り案を検討し募金活動について提案させていただきたい。

諫武理事：9・10月の研修会で募金を集めて行きたいと考える。

西浦会長：支部局の対応は可能か。

岩佐支部局長：義援金は朝倉市、東峰村を対象として良いのか。配分方法どうするか。

近藤事務局長：2ヶ月後には状況も変化する可能性もあるので、その時の状況に応じてどこに義援金を贈るかは検討していきたい。

岩佐支部局長：贈る地区を限定することに違和感がある。

永友副会長：自治体に贈る場合は場所・配分の検討が必要。

西浦会長：募金を市民の健康増進について使用してもらうことも可能か。

岩佐支部局長：募金の使い方については団体・自治体によって異なる様子。調査し検討していく。

西浦会長：募金に関しては承認。経路や方法については総務部一任として良いか。

永野理事：県士会として災害時対応についてマニュアルを作成した方がよいのではないか。今回を契機に募金活動も含め形を作っておくとよいと考える。募金を贈る団体も検討しておくとういのではないか。

廣滋学術局長：他県での災害時に義援金を送った経緯があった。県内の被災地には県士会として対応することはないのか。募金と併せて県士会からの義援金として捻出してはどうか。

西浦会長：県士会から義援金を出すということも含めて総務部で検討していただきたい。募金額にかかわらず、県士会として義援金を出すということは良いと考える。

諫武理事：協会には会員への見舞金に関する規程はある。福岡県としても検討しても良いかと考える。

永友副会長：県士会から義援金を出すとすると募金の意味合いが薄れてしまう可能性がある。

廣滋学術局長：募金をするとなるが支部・地区の研修会だけでなく県研修会等でも実

施しても良いのではないか。

永友副会長：募金活動をすることは前向きに考えているが、募金額についてはあまり期待できない。募金と併せて10万円を義援金として贈るということはどうか。

日野監事：併せて10万ではなく、10万円に募金の額を併せて贈る形はどうか。金額はいま決定する必要はないと思う。

近藤事務局長：福島県からいただいた義援金を今回の義援金に充てるという方法もあるかと思う。

西浦会長：今回は募金に県士会から10万円を併せてということで良いと考える。金額に関しては再度総務部で検討して決定していただきたい。

→承認

## 【学術局】

### 【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

#### [学会部]

#### 1. 第27回福岡県理学療法士学会のタイムスケジュールと新規企画案（別紙：09）

- 1) タイムスケジュールの提案
- 2) セレクション演題の企画の是非
- 3) セレクション演題から表彰演題選考

音地理事：今年からセレクション演題を企画させていただきたい。学会参加率の減少も懸念されるため参加率の改善にむけて企画させてもらった。

日野監事：タイムスケジュールとしてポスター発表がなぜ時間が短くなっているのか。

音地理事：セレクション演題は4題で1時間を予定している。他の演題は前回は参考にて計算しての時間設定となっている。

松崎地域包括ケア推進局長：セレクションには賛成であるが、査読者など選考基準をどのように考えるか。

音地理事：査読者の選考や採点方法については今後検討していく必要がある。

廣滋学術局長：昨年までの表彰方法は査読点数と当日の理事採点で表彰をしていた。

音地理事：午後最初の枠に配置しているのは発表後、十分に検討する時間を確保するためとしている。

廣滋学術局長：分野別に分かれての査読・審査になると考えている。表彰者の決定に時間を要すると考えられる。査読点数も大事であるがプレゼンテーションも大きい要素と考えるので当日の審査員も必要と考えている。

近藤事務局長：セレクションの座長はどのように選出するのか。色々なテーマとなる可能性がある。そこまで検討して提案していただけると考えやすい。

山内理事：合同学会でも色々な内容の中で優秀演題を選出している。

近藤事務局長：各学会で選出する基準があると思われるので一概にどうであるかは決定しづらい。

西浦会長：セレクション演題の企画についてはどうか。内容については事務局内で再度検討して頂きたい。

→承認

## 【社会局】

### 【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

#### [職能部]

##### 1. 産業理学療法研修会

日 時：10月未定

場 所：未定

テーマ：「診療保険以外で職域拡大と産業分野における理学療法士の活動について  
～協会の今後の展望～」(仮題)

講 師：佐々木嘉光 氏 (日本理学療法士協会 常任理事)

テーマ：「産業保健領域における理学療法活動の実際」(仮題)

講 師：谷 直道 氏 (一般社団法人 日本予防医学協会 OHソリューション室)

久原理事より上記のとおり講師選定の報告がされた。

近藤事務局長：ポイント取得は可能か。

久原理事：時間的にポイント付与できないと考える。佐々木先生 30分、谷先生 120分程度と考えている。

佐藤理事：講師を提示する際は業績・履歴を記載していただきたい。

高橋社会局長：講演時間や経歴については再度検討する。

西浦会長：社会局内で検討し社会局一任としてもよいか。

山内理事：専門理学療法士でないがそのあたりの調整はできないのか。

高橋社会局長：学術的なものではなく、職能的な人材育成を目的にしており専門理学療法士の資格を持っていなくても良いと判断した。

廣滋学術局長：受講者に対してポイント付与はできないが、その方々がその後に活躍できるような認定書などを出してもよいのではないか。

永友副会長：目的は人材育成であり認定書を発行しても良いと考える。

永野理事：認定書を発行してその後どのようなにつながるかも併せて検討していただきたい。

廣滋学術局長：認定書を発行した方へのその後の出務依頼がしやすくなる。

永野理事：研修会の後に活躍する場があるということが会員へ示すことができれば、興味のある会員に向けてアピールできるものとする。

高橋社会局長：実務と併せて活躍できる場を提供できるようにしていければと考え

る。

西浦会長：研修会の開催時期のこともあるため、再度内容検討した上で三役に提示、必要があればメール審議とする。

→継続審議

【支部局】

【法人事業】

1. 地区運営委員退任・新任について（8月1日付け）

[福岡1地区] 遠藤理事より報告

退任：山口 雄介 氏（福岡和白病院）

退任：下川 将輝 氏（福岡みらい病院）

退任：村田 和優 氏（樋口病院）

[福岡2地区]

退任：脇坂 成重 氏（桜十字福岡病院）

退任：川崎恭太郎 氏（桜十字福岡病院）

退任：野元 大 氏（福岡県済生会福岡総合病院）

[福岡東地区]

退任：有田 雄一 氏（青洲の里 通所リハビリテーションセンター）

退任：帆足 裕平 氏（福岡青洲会病院）

[筑後2地区] 福田理事より報告

退任：古賀 秀作 氏（高木病院）

退任：今村 健二 氏（大牟田天領病院）

新任：深野 晃平 氏（大牟田天領病院）

→承認

【地域包括ケア推進局】

【法人事業】

[地域包括ケア推進局]

1. 部長の追加について

現在、各市町村の実務担当者の見直し、そして、各市町村の役所担当部署・担当者などの調査を部長に行ってもらっている。北九州2地区の担当者より、1名での見直し及び調査が難しく、もう1名追加できないかと要望があった。ご検討頂きたい。

岩佐支部局長：今後実働していく上で増員の必要性があればその都度理事会で審議していただきたい。

松崎地域包括ケア推進局長：部長の承認は次回の理事会でよいか。

→承認

【各委員会】

【卒前・卒後教育検討委員会】

【法人事業】

1. 診療参加型実習のチェックリスト・手引きについて

平成 30 年度から診療参加型実習を推奨していく方向で準備を進めている。

1) チェックリスト

2) 臨床参加型実習の手引き

臨床参加型実習の必要性をまとめている。この手引きでは主に診療参加型実習の方法を実際例を示して伝えるようまとめている。

3) スケジュール

平成 29 年 9 月～10 月；チェックリストの HP 掲載

平成 29 年 12 月～1 月；手引き・チェックリスト会員へ発送

4) 支部研修会などでの診療参加型実習の説明・研修実施

各支部、地区勉強会で実施可能な日程で開催（2 時期で開催）

（平成 29 年度臨床実習指導者研修会後に開催を検討）

平成 29 年度下半期；開催時期；平成 30 年 2～3 月

平成 30 年度上半期；開催時期；平成 30 年 5～6 月

卒前卒後教育検討委員会および教育研修部で担当。

宇戸委員長：2～3 月の研修会で 15 分程度説明もしくは講師が決定していない研修会があれば講演させていただきたい。

西浦会長：当士会としては平成 30 年を目処に CCS へ移行することを推奨する。

福田理事：支部研修会での説明は 15 分程度でよいのか。すでに下半期事業は決定しており平成 30 年度の上半期での 1 枠を取るほうがよいのではないか。

宇戸委員長：上半期でも研修会を入れていただきたいが、下半期で空いている研修会があればぜひ相談させていただきたい。

岩佐支部局長：企画案としては単年度のものなのか。今までも支部に移行した研修会もあるので、企画運営は支部が行い講師を卒前・卒後教育検討委員会が受け持つということによいか。

宇戸委員長：できればそのように考えている。

山内理事：この分野に関して支部でも参加者が 30 名程度しか集まらない研修会を地区単位で開催して人を集めることが出来るか疑問がある。

永友副会長：下半期の研修会にて短時間ではあるが CCS に関する説明を行い、不十分な点については来年度上半期の事業で検討してはどうか。

西浦会長：支部地区の協力の協力も含め支部局での検討をお願いします。

→承認



永野理事：HP への掲載に関して、支部地区や HP 閲覧した会員から質問があると思われるので問い合わせ先を明確にして頂きたい。

宇戸委員長：問い合わせ先を確認し連絡する。

近藤事務局長：養成校意見交換会の中で養成校に対して説明し手引きなどの作成を行い進める方がよいのではないかと考える。

宇戸委員長：養成校側からすると準備のため早めに用意したいと考えているところもある。少しでも早く提示しておきたいとの考えがあった。

近藤事務局長：県内の養成校に方向性を理解して頂いておく必要性はあると考える。

岩佐支部局長：事前に養成校に配布して意見をもらうのはどうか。

永野理事：チェックリストがあるのであれば手引きありきではないかと考える。

宇戸委員長：手引きは施設側へ向けた手引きであり養成校に向けたものではない。

永野理事：養成校側も点数化しないといけないので、養成校側への手引きも必要と考える。

西浦会長：当士会として統一したチェックリストを作成し、HP 上に掲載することが事業としての形だと考える。使用するかどうかは養成校側の判断で良いと考える。点数化するのも養成校の中で検討して頂ければよいと考える。

熊谷理事：殆どの会員が CCS の指導を受けていないので手引きだけで指導ができるとは思わない。

宇戸委員長：委員会としても手引きだけでは出来ると考えていない。研修会に参加していただきたい。

西浦会長：チェックリストに関しては委員会で修正したものを学術局決済とする。

→承認

## 【報告事項】

### 【会長】

### 【法人事業】

#### 1. 九州北部豪雨福岡 JRAT 視察事前調整会議

日 時：平成 29 年 7 月 14 日（金）16：00～17：00

場 所：朝倉市保健福祉部健康課

内 容：福岡 JRAT 視察事前調整

出務者：西浦

#### 2. 九州北部豪雨福岡 JRAT 視察

日 時：平成 29 年 7 月 16 日（日）9：00～17：00

場 所：朝倉市保健福祉部健康課

内 容：朝倉市健康課の保健師チームに帯同し、避難所 5 箇所の視察

参加者：西浦、永友、赤津（医師）、竹中（作業療法士）

3. 第1回士会機能強化推進執行委員会会議

日 時：平成29年7月22日（土）11：00～13：00

場 所：日本理学療法士協会 田町カンファレンスルーム

内 容：士会機能強化推進執行委員会の活動内容について

参加者：森本、梅本、櫻田、西浦

4. 野原たかし議員との政策懇話会

日 時：平成29年8月1日（火）18：30～21：00

場 所：割烹よし田

参加者：野原県議、自民党福岡県連西村事務局長、西浦、永友、今石、白石、宇戸

明日監事：どのような政策提言をしたのか。

西浦会長：当士会としては診療点数の減算について連盟側へ伝えており、検討していただいたものを理事会へ提案していただきたいと考えている。連盟と話し合いながら研修会等も検討していきたいと考えている。

5. 福岡県介護人材確保・定着推進協議会

日 時：平成29年8月10日（木）10：00～12：00

場 所：福岡県庁

出務者：西浦

西浦会長：県からの介護福祉士人材育成への補助は4億円割り当てられている。当士会には腰痛予防に向けての事業に対し補助が出ている。理学療法士の専門性を踏まえ検討し提案していきたいと考えている。

松崎地域包括ケア推進局長：年間50万円の補助金が出ることが決定した。今後3年間補助金が続くと考える。今後地域包括ケア推進局での事業として取り組んでいく予定である。

【副会長】

【法人事業】

1. 県庁訪問（JRAT福岡活動調整）

日 時：平成29年7月14日（金）16：00～17：00

場 所：福岡県庁 保健医療介護部医療指導課 刈茅課長

参加者：永友、赤津（医師）、竹中（作業療法士）

【事務局】

【事務局長】

【法人事業】

1. 事務局会議

日 時：平成 29 年 8 月 10 日（木）19：00～21：15

場 所：福岡青洲会病院

出務者：永友、近藤、諫武、永野、平原、磯邊

2. 後援名義一覧（別紙：10）

【公益事業 1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

I. 事業

[組織部]

1. 第 1 回北九州支部研修会託児サービス

日 時：平成 29 年 8 月 25 日（金）18：30～21：30

場 所：製鉄記念八幡病院

利用児童：2 名

出務者：永野、元村

永野理事：利用者の体調不良によりキャンセルとなった。

2. 託児サービスの運用について

託児サービスの充実を図るため、支部や学会部との事前打ち合わせを充実させる。

【公益事業 2 理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業】

I. 事業

[組織部]

1. ホームページの適宜更新について（7 月）

総アクセス数：295,613 件、アクセス人数：11,580 人

上位アクセス数ページ：研修会一覧ページ、お知らせページ

上位アクセス人数ページ：研修会スケジュールページ、研修会一覧ページ

2. ホームページの改良について

ホームページの改良点を踏まえ、ホームページの作り替えを行う方向で検討を進める。

3. 広報誌の配布先拡大について

年間 10,000 部発行している広報誌の配布先について検討を進める。

【法人事業】

I. 事業

[総務部]

1. 第 1 回福岡県災害時福祉等専門人材派遣団体連絡会議

日 時：平成 29 年 8 月 1 日（火）14：00～15：30

場 所：吉塚合同庁舎 7 階

内 容：福岡県災害時福祉等専門人材派遣団体連絡会議の設置について

九州北部豪雨に係る被災者支援の取組等について

出務者：平原、池永

[財務部]

1. 会計説明会（支部局会議内）

日 時：平成 29 年 8 月 1 日（火） 19：00～20：00

場 所：麻生リハビリテーション大学校

内 容：新任会計責任者・地区部長に対する会計説明の実施

出務者：諫武、太田

II. 関係会議

[総務部]

1. 第 1 回総務部会議

日 時：平成 29 年 8 月 8 日（火） 19：00～21：00

場 所：福岡青洲会病院

内 容：災害対応について

協会指定管理者研修会（初級）実施について

養成校意見交換会実施について 他

出務者：諫武、平原、池田、池永

2. 豪雨災害被災者に対する被災者（会員）への対応について

7 月豪雨災害により以下の会員が床上浸水の被害を受けている。福岡県理学療法士会としては、日本理学療法士協会「会費減免・見舞金等の支給に関する規定」の内容を会員へ伝達し速やかに手続きを行っていただく対応を行うことを報告する。

【学術局】

【公益事業 1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

I. 事業

[学術局]

1. 平成 29 年度 九州ブロック教育・学術担当者会議出席

日 時：平成 29 年 7 月 30 日（日） 13：00～15：00

場 所：博多グリーンホテル 2 号館 第 10 会議室

内 容：1) 各県士会における学術的活動の計画報告

2) ブロック会主催事業に関する報告

福岡担当：29 年度臨床実習指導者研修会の報告

3) その他

①九州ブロック会主催事業の参加費の取り決め（決定事項）

参加費：九州ブロック会 JPTA 会員 無料

九州ブロック会以外の JPTA 会員、他職種 (OT 等) 2,000 円  
会員外、JPTA 非会員 10,000 円

- ②九州ブロック輪番表の更新 (学術局マニュアルに反映)
- 4) 協会からの議題検討 (中川法一理事、事務; 粕谷氏より)
  - ①H28 年度事業報告
  - ②H29 年度事業説明
    - ・理学療法士講習会 (TypeB, C) 助成金額および対象の限定
    - ・生涯学習システムの見直し (5 月の意見交換会を受けて)  
研修理学療法士、登録理学療法士プログラム、OJT について

出務者: 廣滋

- 2. 平成 29 年度版 学術局マニュアル更新 (別紙: 11)
- 3. 福岡県理学療法士会事業における情報活用の承認に関する規程 (案)  
(学術局マニュアル内に記載)
- 4. 下半期学術スケジュール完成、HP 公開。(別紙: 12)

[学会部]

- 1. 第 27 回福岡県理学療法士学会について
  - 1) ホームページ運用開始 (8 月 1 日 (火) から)
  - 2) 第 27 回福岡県理学療法士学会: 演題募集期間 9 月 1 日 (金) ~30 日 (土)
  - 3) 第 27 回福岡県理学療法士学会テーマ案について  
テーマ「未来に繋ぐ ー求められる理学療法のカタチー」  
(趣旨) 2025 年問題も含めた未来の理学療法士への提言の意味も込めて  
今後は毎年学会テーマを変更する
  - 4) 第 27 回福岡県理学療法士学会の講師案
    - 【第 1 候補】  
藤縄 理 氏 (埼玉県立大学 理学療法学科教授)  
テーマ: 「未定 運動器」  
研究テーマ:
      - 1. 運動器障害に対する徒手理学療法の評価・治療に関する研究
      - 2. 骨粗鬆症と転倒の予防に関する研究
      - 3. 地域在住高齢者の健康増進に関する研究専門分野:  
運動器理学療法学, 徒手理学療法学, スポーツ理学療法学
    - 【第 2 候補】  
井垣 誠 氏 (公立豊岡病院日高医療センターリハビリテーション技術科)  
テーマ: 「未定 糖尿病」  
資格: 専門理学療法士 (内部障害)、認定理学療法士 (代謝、日本糖尿病療養

指導士)

第1候補、第2候補の順に打診する。

5) 次期大会長案

候補：廣滋 恵一 氏（九州栄養福祉大学 リハビリテーション学部）

専門分野：運動器専門理学療法士

永友副会長：講師に関しては局内で検討した上で審議事項に提示していただきたい。座長などは報告で良いと考える。

岩佐支部局長：県研修会レベルに関しては承認が必要で、支部レベルであれば必要ないとの理解でよいか。

永友副会長：県研修会レベルに関しては理事会に提示して審議が必要と考える。

近藤事務局長：学術局マニュアル上も講師選定は理事会承認と謳っているためマニュアル通りに進めていく形で良いのではないか。

西浦会長：学会部でしっかり検討していれば学術局一任で良いと考える。県外・会員外講師であれば支部も含めて理事会での承認が妥当と考える。

[学術誌編集部]

1. 平成 29・30 年度の査読者（別紙：13）

学術誌の査読者人数：合計 31 名

福岡支部：10 名、北九州支部：8 名、筑後支部：13 名

学会演題の査読者人数：合計 32 名

福岡支部：13 名 北九州支部：11 名 筑後支部：8 名

2. 理学療法福岡 31 号 特集テーマ執筆者

テーマ：がんリハビリテーション

1) 入江 将考 氏（国家公務員共済組合連合会 新小倉病院 理学療法主任）

執筆担当分野（テーマ）：急性期の肺がんリハビリテーション

2) 林 邦男 氏（社会医療法人栄光会 栄光病院リハビリテーション課）

執筆担当分野：緩和ケア

3) 三原 絵美 氏（福岡医療団 たたらリハビリテーション病院リハビリテーション科）

執筆担当分野：在宅におけるがんのリハビリテーション

4) 米永 悠佑 氏（独立行政法人国立病院機構九州医療センターリハビリテーション部：平成 29 年 3 月 16 日現在）

執筆担当分野：液性がんのリハビリテーションあるいはがん患者の評価

3. 理学療法福岡31号 受理済み一般投稿

1) 日野 真 氏（栄光会 医療介護施設かめやま 通所リハビリテーション）

演題：高齢リハビリ患者に対する理学療法士による身体活動及び ADL 評価と、栄養状態の関係性についての検討

- 2) 横山 一仁 氏 (医療法人博仁会 福岡リハ整形外科クリニック)  
 演 題：重度内側型変形性膝関節症患者の歩行時下腿側方動揺に影響を与える  
 因子
- 3) 本多 裕一 氏 (専門学校柳川リハビリテーション学院 理学療法学科)  
 演 題：虚弱高齢者の踵床間距離測定と動的バランスならびに転倒との関係  
 —転倒スクリーニングテストの考案—

[学術研修部]

1. 内部障害に対する理学療法研修会について

昨年度と同様に研修会を座学で行い、2分野・2講師で開催予定。

分 野：循環、栄養

日 時：平成 29 年 12 月 17 日 (日) 10:00~15:00 (9:30~受付) (予定)

場 所：麻生リハビリテーション大学校 講堂

テーマ：「心腎連関に対する運動療法効果と方法」(仮題)

講 師：上月 正博 先生 (東北大学大学院医学研究科 教授)

テーマ：「サルコペニアとフレイルの栄養管理」(仮題)

講 師：吉村 芳弘 先生 (熊本リハビリテーション病院 リハビリテーション科・  
 副部長)

定 員：150 名

受 付：協会のシステムより。受付期間は 2017 年 10 月 1 日 (日) ~11 月 30 日 (木)。

先着順にて受付を行い受講可否について 11 月上旬に連絡。内部障害系研究  
 部会のポイント認定。

2. 平成 29 年度臨床実習指導者研修会のスケジュールおよび講師案について

日 時：平成 30 年 1 月 27 日 (土)、28 日 (日)

場 所：平成 30 年 1 月 27 日 (土)；麻生リハビリテーション大学校 (予定)

平成 30 年 1 月 28 日 (日)；博多バスターミナル 大ホール

テーマおよび講師

テーマ：「理学療法教育の現状と目指すべき方向」(仮題)

講 師：潮見 泰藏 氏 (北海道千歳リハビリテーション学院 理学療法学科)

テーマ：「臨床実習指導者のための教育法」(仮題)

講 師：小林 賢 氏 (慶應義塾大学病院リハビリテーション科)

テーマ：「臨床実習指導方法論」(仮題)

講 師：中川 法一 氏 (増原クリニック 副院長)

テーマ：「モチベーションマネジメント」(仮題)

講 師：坪田 康佑 氏 (一般社団法人医療振興会 どこでもクリニック経営担当  
 理事)

スケジュール

- 1) 1日目 (1月27日 (土))
  - 13:00～; 受付開始
  - 13:30～15:00; 潮見 泰蔵 氏
  - 15:10～16:40; 小林 賢 氏
- 2) 2日目 (1月28日 (日))
  - 9:00～; 受付開始
  - 9:30～12:30; 中川 法一 氏
  - 13:30～16:30; 坪田 康佑 氏
  - 16:30～; 修了証 配付

定 員: 130名

受講料: 会員は無料 (研修会当日は会員カードを提示)。

受 付: 協会のシステムより。受付期間は2017年10月1日(日)～11月30日(木)。

教育管理理学療法研究部会「臨床教育」「管理・運営」「学校教育」のポイント認定。1月27・28日のそれぞれでポイント認定。修了証の対象は2日間の受講者。受講可否は11月上旬までにメールにて連絡。応募多数の場合は、抽選。

※修了証の発行条件

- ①研修会を2日間受講
- ②新人教育プログラム修了者

[教育研修部]

1. 理学療法士講習会 (基本編) のテーマおよび講師案について

日 時: 平成30年7月1日 (土) 13:30～17:00 (受付13:00～) (予定)

場 所: 麻生リハビリテーション大学 講堂 (予定)

講師およびテーマ

テーマ: 「診療参加型実習の実際 ～事例検討を通して～」 (仮題)

講 師: 中川 法一 氏 (医療法人 増原クリニック 副院長)

テーマ: 「教育現場から、オスキー、クリニカルクラークシップについて」 (仮題)

講 師: 日高 正巳 氏 (兵庫医療大学リハビリテーション学部理学療法学科教授)

定 員: 100名

受 付: 協会のシステムより。受付期間は2018年5月1日(火)～31日(木)。教育管理理学療法研究部会「臨床教育」「管理・運営」「学校教育」のポイント認定。

## II. 関係会議

[学術局]

1. 第2回学術局会議



日 時：平成 29 年 8 月 2 日（水）19：00～21：40

場 所：麻生リハビリテーション大学校

議 題：第 1 部 各部検討事項確認会議（19：00～20：30）

第 2 部 拡大学術局会議（20：30～21：40）

- 1) 自己紹介
- 2) 審議事項
- 3) 報告事項
- 4) その他

出務者：理事（廣滋、音地、佐藤、宇戸、遠藤）

学会部部長（丹生、吉田、林田、富澤、山口）

学術誌編纂部部長（梅野、上瀧、明治、宮崎、末松、伊藤、古井）

学術・教育研修部部長（長谷川、國友、白川、丸山、中野、野元、嶋邨、  
河上、岡本、岡、川口、脇坂）

支部学術担当（北九州：兵頭、福岡：久保田、筑後：綾部） 計 32 名

## 【社会局】

### 【公益事業 2 理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業】

#### II. 関係会議

##### [社会局]

##### 1. 第 2 回社会局会議

日 時：平成 29 年 8 月 9 日（水）19：00～21：00

場 所：宗像水光会総合病院

内 容：上半期事業の振り返りおよび下半期事業確認

出務者：高橋、久保田、熊谷、鬼田、田代、松垣、奥野、中田、下田、吉井、野原、  
嶋田、長和、久原、吉村、緒方、吉村（美）、永島、麻生

### 【公益事業 3 理学療法の知識・技術を提供する事業】

#### I. 事業

##### [公益事業推進部]

##### 1. 障がい者スポーツに対応できる理学療法士の育成事業について

スポーツ支援推進執行委員会の梶村委員より、2020 年に向けて障がい者スポーツに対応できる理学療法士の育成事業を予定しており、今年度下期事業に必須講習会を全国 4 か所で予定しているが、そのうち 1 会場を福岡県での開催を検討しており、協力要請が当士会へきている。公益事業推進部で本講習会の会場選定・運営協力を行う予定である。

##### 2. 車いすテニス代表合宿拠点移転および協力要請について

現在、千葉を拠点に行われている車いすテニス代表選手の合同合宿拠点が福岡県（飯塚）に移される。その際のトレーナー協力要請が個人を通じてある予定だが、今後は当士会への協力要請を検討している。トレーナーに支払われる日当は車いすテニス協会より支払われる。車いすテニス協会より正式に協力要請が届き次第、審議事項としてあげる。

3. その他スポーツ障害予防に対する活動全般事業

日 時：平成 29 年 7 月 22 日（土）9：00～11：30

場 所：春日市立春日中学校

内 容：中学生に対する障害（傷害）予防指導

利用者：24 名

出務者：長和、松村、岡本

4. その他スポーツ障害予防に対する活動全般事業

日 時：平成 29 年 7 月 29 日（土）9：00～11：30

場 所：北九州市立上津役中学校

内 容：中学生に対する障害（傷害）予防指導

利用者：43 名

出務者：新宮、宮里、今坂、牟田、池田

5. その他スポーツ障害予防に対する活動全般事業

日 時：平成 29 年 8 月 6 日（日）9：00～11：30

場 所：北九州市立緑丘中学校

内 容：中学生に対する障害（傷害）予防指導

利用者：28 名

出務者：河原、永岡、岩出、深見

6. その他スポーツ障害予防に対する活動全般事業

日 時：平成 29 年 8 月 20（日）9：00～11：30

場 所：北九州市立中央中学校

内 容：中学生に対する障害（傷害）予防指導

利用者：34 名

出務者：稗田、嶋田、塩塚、森田

【その他事業 会員の福利厚生に関する事業】

I. 事業

[公益事業推進部]

1. 吉井 剛 氏（公益事業推進部 部長）学会抄録（別紙：14）査読結果について  
吉井 剛 氏（公益事業推進部 部長）の学会抄録が「県士会活動で蓄積された情報をういた学術活動（学会発表・論文投稿）の事前手続きに関する規定」に基づき

学会部での査読をおえた（別紙：15、16）。現在、登録する学会を検討中である。

【支部局】

【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

I. 事業

1. 研修会報告

[福岡支部]

1. 基礎理学療法研修会

日 時：平成29年6月30日（金）19：00～20：00

場 所：心身障がい福祉センター

テーマ：「地域リハビリテーション～在宅生活を支援するうえで、知っておきたい障害者の福祉制度～」

講 師：中島 大輔 氏（福岡市立心身障がい福祉センター）

司会者：吉田 純一 氏（訪問看護ステーション吉塚）

参加者：39名

出務者：遠藤、岩川

[福岡1地区]

1. 第1回研修会

日 時：平成29年6月3日（土）13：00～16：30

場 所：麻生リハビリテーション大学校

テーマ：「身体活動，座位行動からみた高齢者の痛み ～疫学から臨床知見までのレビュー～」

講 師：齊藤 貴文 氏（麻生リハビリテーション大学校）

司 会：園田 剛之 氏（麻生リハビリテーション大学校）

参加者：77名

出務者：倉住

2. 第2回研修会

日 時：平成29年7月12日（水）19：00～21：00

場 所：麻生リハビリテーション大学校

テーマ：「パーキンソン病の実践的アプローチ～100を超える症例を通して～」

講 師：石田 治久 氏（ながら医院）

司 会：平山 剛士 氏（誠愛リハビリテーション病院）

参加者：44名

出務者：有馬、齊藤、池田、江越、香月、寒竹

[福岡2地区]

1. 第1回福岡2地区研修会

日 時：平成 29 年 6 月 26 日（月）19：00～20：30  
場 所：博愛会病院 Vigor club  
内 容：「医療従事者として必要なヒューマンスキル」  
講 師：時吉 直祐 氏（青洲会病院クリニック）  
司 会：荒木 賢治 氏（博愛会病院）  
参加者：13 名  
出務者：今井、荒木

[福岡東地区]

1. 第 1 回福岡東地区研修会

日 時：平成 29 年 6 月 15 日（木）19：00～20：30  
場 所：水光会 総合リハ・フィットネスセンター  
内 容：「人工膝関節置換術後の理学療法 ～関節可動域の獲得に向けて～」  
講 師：東 幸児 氏（デイサービス リハビリセンター EAST）  
司 会：藤田 貴士 氏（水光会 健康増進クリニック）  
参加者：45 名  
出務者：藤村、山坂、林

2. 第 2 回福岡東地区研修会

日 時：平成 29 年 7 月 12 日（水）19：00～20：30  
場 所：水光会 総合リハ・フィットネスセンター  
内 容：「総合事業においてセラピストに期待される役割と課題 ～医療・介護連携  
の重要性～」  
講 師：綱脇 昇平 氏（あおぞらの里古賀 訪問看護ステーション）  
司 会：石松元太郎 氏（宗像水光会総合病院）  
参加者：27 名  
出務者：藤村、有田、藤井

[北九州支部]

[北九州 1 地区]

1. 第 1 回北九州 1 地区研修会

日 時：平成 29 年 5 月 18 日（木）19：00～21：00  
場 所：北九州リハビリテーション学院  
テーマ：「急性期における呼吸リハビリテーションとリスク管理」  
講 師：音地 亮 氏（福岡新水巻病院）  
司会者：義経 晋仙 氏（大手町病院）  
参加者：58 名  
出務者：池田、亀田、嶺、田鍋、國田

2. 第 2 回北九州 1 地区研修会

日 時：平成 29 年 7 月 13 日（木）19：00～21：00

場 所：九州栄養福祉大学リハビリテーション学部

テーマ：「歩行における股関節の捉え方」

講 師：立石 聡史 氏（産業医科大学若松病院）

司会者：藤内 雄太 氏（JR 九州病院）

参加者：122 名

出務者：亀田、池田、眞路、中村、白川、國田、藤内、田鍋

[北九州 2 地区]

1. 第 1 回北九州 2 地区研修会

日 時：平成 29 年 4 月 20 日（木）18：30～21：30

場 所：製鉄記念八幡病院

テーマ：「リハ職種と管理栄養士の連携はなぜ必要か？ ～高齢者に対する  
新たなリハビリテーション栄養戦略～」

講 師：鈴木 達郎 先生（産業医科大学病院）

鈴木 裕也 氏（製鉄記念八幡病院）

司 会：村上 武史 氏（産業医科大学病院）

参加者：190 名

出務者：後藤、和田、石川、江崎、星木

[筑豊地区]

1. 第 1 回筑豊地区研修会

日 時：平成 29 年 6 月 10 日（土）15：00～18：00

場 所：デイサービスセンター すばる

テーマ：「深部組織筋膜リリースの臨床適応と実際」

講 師：高木 庸平 氏（うらた整形外科クリニック）

司 会：清藤 亮吾 氏（リハビリ訪問看護ステーション すばる）

参加者：48 名

出務者：瀬尾、井上、引田、江口

2. 第 2 回筑豊地区研修会

日 時：平成 29 年 7 月 8 日（土）15：00～18：00

場 所：飯塚病院 北棟 4 階多目的ホール

テーマ：「脳血管障害者の評価と治療～歩行獲得に向けた理学療法」

講 師：坂口 重樹 氏（誠愛リハビリテーション病院）

司 会：井幡 康明 氏（ムーブメント飯塚）

参加者：80 名

出務者：井上、高田、溝口、江口

[筑後支部]

[筑後1地区]

1. 第1回筑後1地区研修会

日 時：平成29年4月21日（金）19：00～20：30

場 所：新古賀病院 記念講堂

テーマ：装具処方と装具の機能について

講 師：遠藤 正英 氏（桜十字福岡病院）

座 長：立石 圭佑 氏（久留米リハビリテーション病院）

参加者：79名

出務者：安、川原、石橋、今村、西、家守、中原

[筑後2地区]

2. 第1回筑後2地区研修会

日 時：平成29年5月17日（水）19：00～20：30

場 所：医療法人柳育会 八女リハビリ病院

テーマ：生活習慣病予防・介護予防のための運動

講 師：村上 武士 氏（柳川リハビリテーション病院）

座 長：木原 太史 氏（足達消化器科整形外科医院）

参加者：34名

出務者：松崎、中富、楠元、野田、高木

2. 第2回筑後2地区研修会

日 時：平成29年7月10日（月）19：00～20：30

場 所：大牟田天領病院

テーマ：理学療法と補装具～脳卒中下肢装具を中心に～

講 師：島袋 公史 氏（大牟田天領病院）

座 長：山田 博文 氏（大牟田天領病院）

参加者：34名

出務者：松崎、今村、行平、伊藤

II. 関係会議

[北九州支部]

[北九州1地区]

1. 第2回北九州1地区会議

日 時：平成29年7月12日（水）19：00～20：00

場 所：小倉リハビリテーション学院

議 題：H29年度下半期地区研修会予定決め・H29年度研修会予定確認

出務者：亀田、池田、國田、白川、中村

[筑後支部]

[筑後1地区]

1. 第1回筑後1地区会議

日 時：平成29年4月12日（金）19：00～20：30

場 所：朝倉医師会介護支援センター

議 題：29年学術スケジュールの確認ならびに新運営委員紹介  
第1回地区研修会事前会議

出務者：安、川原、上瀧、田中（朝）、中原、今村、高村、高橋、中島、田中（芳）、  
西、立石、家守

[筑後2地区]

1. 第1回筑後2地区会議

日 時：平成29年4月21日（金）19：00～20：00

場 所：柳川リハビリテーション学院

議 題：平成29年度筑後2地区学術計画の確認

出務者：村上、松崎、木原、高木、小出、鈴木、堤、野田、楠元、行平、上野、  
吉弘、松尾、芝原、古賀、榊、山田、中富、岡

【公益事業2 理学療法の知識・技術の普及・啓発を行う事業】

I. 事業

[北九州支部]

1. 第1回北九州支部介護予防教室

日 時：平成29年7月9日（日）13：30～14：30

場 所：レインボープラザ 701 会議室

内 容：九州北部集中豪雨のため中止  
事業中止の説明・案内のため1名出務

出務者：島添

[北九州2地区]

1. 北九州2地区体力測定会

日 時：平成29年6月6日（火）13：00～15：00

場 所：鞆ヶ谷市民センター

内 容：体力測定会、介護予防指導

出務者：上野、園田、森本、有働、山本、毛利、吉原、原田、宮崎

利用者：14名

2. 北九州2地区体力測定会

日 時：平成29年6月10日（土）10：30～12：30

場 所：栄美保育園

講 師：大内 智彦 氏（放課後ディサービス HIKOBOSHI）

テーマ：「親子で始める、今と未来のための体力作り」

内 容：体力測定会、介護予防指導、講演

出務者：秋

利用者：37名

3. 北九州2地区体力測定会

日 時：平成29年7月15日（土）10：00～12：00

場 所：永犬丸西市民センター

内 容：体力測定会、介護予防指導

出務者：秋、大内、林、有働、野中、北口

利用者：74名

4. 北九州2地区体力測定会

日 時：平成29年7月25日（金）13：30～14：00

場 所：鞆ヶ谷市民センター

内 容：体力測定会、介護予防指導

出務者：園田

利用者：14名

[筑後支部]

[筑後1地区]

1. 筑後1地区介護予防教室

日 時：平成29年7月9日（日）9：00～12：30

場 所：古賀病院21 リハビリテーションセンター

講 師：中島 有哉 氏（安本病院）

参加者：13名

出務者：成富、中原、上瀧、水野、中島、村山、谷口、若菜、實藤、佐藤、古川、  
廣田、補杏

[筑後2地区]

1. 筑後2地区介護予防教室

日 時：平成29年7月16日（日）8：30～12：30

場 所：大牟田市労働福祉会館中ホール

参加者：21名

出務者：榊、山田、芝原、高木、伊藤、坂田、田中、井上、木口、田村、中川、  
尾方、横山、橋口、内村、野口、田中祐、中山、岩佐、西原、村上

II. 関係会議

[北九州支部]



1. 第1回北九州支部介護予防教室 事前会議

日 時：平成29年7月3日（月）19：00～19：30

場 所：製鉄記念八幡病院

議 題：当日運営スケジュール確認、事業確認

出務者：石川、恵村、本田、藤井、田中、永田、茅野、兵頭

[北九州2地区]

1. 北九州2地区体力測定会打合せ（栄美保育園）

日 時：平成29年5月15日（月）11：00～12：00

場 所：栄美保育園

議 題：6月10日開催の栄美保育園における体力測定会の打ち合わせ

出務者：上野、大内

2. 第2回北九州2地区会議

日 時：平成29年6月28日（水）18：30～19：30

場 所：東筑病院

議 題：7月15日開催の永犬丸西市民センターにおける体力測定会の事前会議

出務者：上野、林、秋、北口、野中、有働

3. 北九州2地区体力測定会打合せ

日 時：平成29年7月21日（金）16：00～17：00

場 所：八児小学校

議 題：11月7日開催の八児小学校における体力測定会の打ち合わせ

出務者：上野、古田

[筑後支部]

[筑後1地区]

1. 第2回筑後1地区会議

日 時：平成29年6月7日（金）19：00～20：30

場 所：朝倉医師会介護支援センター

議 題：7月9日開催 筑後1地区介護予防事業：介護予防教室事前会議

出務者：安、川原、石橋、上瀧、木村、高村、西、立石、家守、塚田、谷口、水野、  
高橋、田中芳、中島、村山

[筑後2地区]

1. 第2回筑後2地区会議

日 時：平成29年7月11日（金）19：00～20：00

場 所：柳川リハビリテーション学院

議 題：7月16日開催 筑後2地区介護予防事業：介護予防教室事前会議

出務者：伊藤、村上、松崎、木原、高木、小出、芝原、行平、上野、松尾、榊、岡

【法人事業】

Ⅱ. 関係会議

[北九州支部]

[北九州1地区]

1. 第1回北九州1地区

日 時：平成29年6月27日（火）19：00～20：00

場 所：小倉リハビリテーション学院

議 題：H29年度北九州1地区上半期事業予定および報告

出務者：亀田、田鍋、眞路、池田、國田、伊藤、中村、藤内、右田、濱邊、藤井、  
是末、藤川、松浦

[北九州2地区]

1. 第1回北九州2地区会議

日 時：平成29年5月8日（月）19：00～21：00

場 所：製鉄記念八幡病院

議 題：H29年度北九州2地区上半期事業予定および報告

出務者：31名

[筑豊地区]

1. 第1回筑豊地区会議（全体会議）

日 時：平成29年5月26日（金）19：00～20：00

場 所：飯塚病院 リハビリテーション室1階

議 題：新規運営委員へのオリエンテーション、地区連絡網の修正

上半期地区事業のスケジュール確認と担当振り分け、

出務者：井上、瀬尾、井上、野田、小宮、引田、清藤、大原、小倉、亀谷、足立、  
江口、横手、藤井、梶原、本多、香山、福山

2. 第2回筑豊地区会議（全体会議）

日 時：平成29年7月20日（金）19：00～20：30

場 所：デイサービスセンターすばる

議 題：介護予防教室の担当振り分け、体力測定会の測定項目の検討、

第4回地区研修会の事前準備と当日運営、下半期地区研修会の検討、

出務者：井上、瀬尾、井上、野田、清藤、井幡

【地域包括ケア推進局】

【公益事業1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

[地域包括ケア推進局]

I. 事業

1. 地域包括ケア推進リーダー導入研修会

日 時：平成 29 年 10 月 1 日（日）9：45～16：45（受付 9：15～）

場 所：福岡青洲会病院研修棟 4F

定 員：100 名

内 容：1）地域包括システムについて  
2）地域ケア会議とは（必要とされる背景と位置付け）  
3）地域ケア会議に求められる理学療法士の役割  
4）模擬会議の実際（ビデオ視聴）と心構え

## 2. 介護予防推進リーダー導入研修会

日 時：平成 29 年 11 月 19 日（日）9：45～16：45（受付 9：15～）

場 所：製鉄記念八幡病院 4F 講堂

定 員：100 名

内 容：1）介護予防事業に関連する行政組織・関連団体と福祉計画  
2）介護予防事業の展開方法  
3）介護予防の実践 ロールプレイスライド  
4）介護予防事業の企画立案

## II. 関係会議

### 【地域包括ケア推進局】

#### 1. 平成 29 年度第 1 回地域包括ケア推進局会議

日 時：平成 29 年 7 月 27 日（木）19：00～21：00

場 所：専門学校 麻生リハビリテーション大学校

内 容：地域包括ケア推進局活動内容説明

地域包括ケア推進リーダー導入研修会・介護予防推進リーダー導入研修会  
開催地域包括ケア推進リーダー・介護予防推進リーダー管理について

出務者：松崎、今村、時吉、松崎、志田、西村、村田、中村、山脇、藪野、帆足、  
有田、吉田、高木

### 【各委員会】

### 【卒前・卒後教育検討委員会】

### 【公益事業 1 理学療法士の知識及び技術の向上を図る事業】

## II. 関係会議

#### 1. 第 1 回卒前卒後教育検討委員会会議

日 時：平成 29 年 7 月 27 日（木）19：00～21：00

場 所：麻生リハビリテーション大学校

議 題：1. 臨床教育者の手引き作成について  
2. チェックリストについて

3. 新人教育プログラム変更について

- ①新人教育プログラムの福岡県士会での運用に対する意見
- ②卒前教育（臨床実習）と卒後教育（新人教育プログラム；2年）をどのように構築・運用していくかの意見

4. 指定規則変更に伴う卒前教育に関する意見

5. 養成校との意見交換会へ向けての意見（～12月までに集約）

出務者：柳田、松崎、吉村、永井、佐藤、音地、石橋、大島、宇戸

**【確認事項】**

**【事務局】**

**【法人事業】**

[総務部]

1. 平成29年度30年度理事会スケジュールについて（別紙：17）

平成29年度～30年度にかけての理事会スケジュールを前回の理事会後、修正作成した。別紙の予定で考えており各部局の運営の参考に活用していただきたい。

※あくまで現時点での予定であり、変更の可能性もありますのでのご了承下さい。

2. メール審議確認事項について（別紙：18、19）

メール審議の実施方法について詳細な流れが確定していなかったため、流れの整理を行った。今後は別紙の確認事項及びフローの通り実施をお願いする。

3. 今後の災害発生時の福岡県理学療法士会としての情報発信について

九州北部豪雨災害対応について初動態勢～人材登録等に関して振り返りを行った結果、今後の災害発生時に備え、福岡県理学療法士会版災害時対応マニュアルの作成を行います。加えて、災害対応時の福岡県理学療法士会の活動動向・情報発信を行うためにホームページの活用を行います。

**【社会局】**

**【法人事業】**

[社会局]

1. 雑誌や学会への投稿条件に倫理審査委員会の承認が必須になってきている。「県士会活動で蓄積された情報を用いた学術活動（学会発表・論文投稿）の事前手続きに関する規定」は、学術局としてマニュアル化されているが、県士会として倫理審査機関（協会は倫理審査機関が設置されている。有料）設置されているか確認したい。

西浦会長：現時点で倫理審査機関は設置していない。

廣滋学術局長：協会が設置した機関を県士会活動で利用できるのではないかと考える。

西浦会長：今後の方向を学術局で検討していただきたい。

【地域包括ケア推進局】

【法人事業】

[地域包括ケア推進局]

1. 地域医療介護総合確保基金（H29年度）→担当 ST：12月9・10日（土・日）久留米市

【依頼事項】

【事務局】

【法人事業】

[総務部]

1. 平成29年度上半期事業報告・下半期事業計画の提出をお願いします。  
提出先：総務部諫武まで  
締め切り：9月30日（土）
2. 平成30年度事業計画作成に向けて  
次回理事会の際に、平成30年度予算案の提出を依頼する予定だが、各部局新規事業を追加する予定のある場合は、次回10月理事会にて提案をお願いします。  
(県への届け出修正を行う必要があるため)

[財務部]

1. 平成30年度予算案作成並びに事務折衝について  
平成30年度の予算作成の流れについて以下の通り作成した。  
(修正予算に関しては、別紙理事会運営スケジュール参照)  
今年度は、新体制に移行したこともあり通常よりも早めの作成スケジュールを予定している。加えて、次年度予算作成に向けて今年度より三役・事務局・財務との予算事務折衝を開始させていただきたいと考える。  
<平成30年度予算案作成スケジュール>  
平成29年8月26日（土）：平成30年度予算案作成スケジュール説明  
↓  
平成29年10月28日（土）：平成30年度事業計画に合わせて予算案作成依頼  
↓  
平成29年11月前半（2週間）：平成30年度予算案について、三役・事務局・財務との事務予算折衝実施。  
↓  
平成29年11月後半（2週間）：事務予算折衝の結果をもとに、平成30年度予算案を各部局にて作成および財務部へ提出。  
(11月末締め切り)  
↓  
平成29年12月16日（土）：平成30年度予算案審議。

↓

平成 30 年 1 月末 or2 月理事会：平成 30 年度予算案確定。

**【次回理事会】**（予定）

日 時：平成 29 年 10 月 28 日（土）14：00～

会 場：麻生リハビリテーション大学校

以上のこの議事録の内容が正確であることを証明するため、出席した会長、副会長、事務局長ならびに監事は、次の通り署名する。